

2024年9月6日

「令和6年能登半島地震」に係る義援金を石川県へ寄付いたしました

「令和6年能登半島地震」により、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

さて、東北労働金庫（本店 仙台市 理事長 伊藤 啓志）では、「令和6年能登半島地震」による被害の大きかった石川県に対しまして、義援金 10,000,000 円を寄付いたしましたのでお知らせいたします。

この度の義援金は、東北労働金庫の全営業店に設置した募金箱、ならびにお振込により当金庫の会員、利用者の皆さまよりお預かりした義援金に加え、3/18～7/31 までお取扱いしました「復興支援定期預金」への預入額（2,248 百万円）の 0.1%相当額を含む当金庫からの拠出金を合わせ、お届けしております。

石川県への義援金の贈呈は、9月5日（木）石川県庁にて、当金庫の黒崎副理事長、堀執行役員より、石川県の馳浩知事へ行いました。

贈呈に先立ち、黒崎副理事長より、「13年前の東日本大震災では東北の被災地に対して全国より暖かいご支援をいただいた。その際の恩返しの意も込めて、復興支援の取組みを実施したところ多くの会員、利用者の皆さまから賛同をいただき本日義援金をお届けすることができました。東日本大震災の被災者支援の取組みとともに、今回の能登半島地震の被災者支援についても出来る限りの取組みを継続していく」ことを表明し、石川県の馳浩知事からは今回の義援金を復興のために役立てたいとの感謝の言葉をいただきました。

東北労働金庫では福祉金融機関としてこれからも被災された地域の皆さまの復興支援の取組みに尽力してまいります。被災された地域の1日も早い復旧、復興を心からお祈り申し上げます。



写真左より北陸労働金庫 辻理事長、東北労働金庫 黒崎副理事長、石川県 馳浩知事、東北労働金庫 堀執行役員、北陸労働金庫 西田副理事長

〔本件に関するお問い合わせ先〕

東北労働金庫 営業統括部（担当：小西・亀谷）

TEL 022-227-1384

〒980-8661 仙台市青葉区北目町1-15Ace21ビル

労働金庫は「働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関」です。

今後ともご支援下さいますようお願い申し上げます。